

工場は全都復業せしむる迄炭中止のみはそのまゝにて爲めに動力の働き完全ならず多少生産能力に影響せるも今明日には夫れも復舊すべきにつき遠からず全力を發揮し得べき見込なりと稍樂觀せしもの、如し

### 製鐵所竹下 工場課長談

本月七日第所職工同志會の發會式を舉げたるに付製鐵所が後援を與へ過激派たる勞友會に對抗せしめん計略にあらざるの疑問です夫れは全く事實無根にて少しも竹下の内情なきこと断言致します同志會の組織成りたることは昨年十月以前にて其當時發會式を舉ぐる筈なりし會場の都合や何かにて延引して居る事ば聞いて居ました知せられたし

### 忽ち生活難に陥る

臨時人夫の半數下宿屋に徒食

製鐵所の作業は稍舊に復したるも臨時人夫の就役を許さるゝものは事變前の約半數にして他の半數約四千人計りは全く職を失びたものが左なきたに素貯蓄あるものにあらず其日暮しのものなれば

### 忽ち生活難に陥りたる下宿屋に及び何れも徒食の跡始末につき不安の念を懐き居るより去りて今俄に放り出すこともならず困難の様子なるが獨り下宿屋のみならず職夫供給營業を望んで止まぬのである

待遇に寛容の用心を用ゐるがまふのですか製鐵所として一回の如き事變なき時は所謂一現仁主義にて決して二途の取扱を爲す積りではありません然れども今後勞友會に對しては彼れ等が如何なる態度を執るか其出處次第にて臨機の處置を執るかも知れませぬ夫も決して當りより豫定して置くこと云ふ程念頭懸けて居る譯でもありませぬ會員數ですか勞友會は四千五百五十名が包容して居る様に吹

### 勞友會協議會

異彩を放つ筒袖の老父演説

九日午後七時より八幡市尾倉勞友會診療所に於て事變の善後策

業者も殆んど同様の立場にありて當惑の數日に亘れば人夫は或は職を失つるに至るが愈々全能力を發揮することもなれば二が拾集に又困難を見るべきにあらざるが大に考慮すべき事柄なりとす其他の人心不安の爲め市中の状況にも暗る裏に影響せしものからす云ふ所様の點から見て吾人は一日も速に全部の復

研究の爲め協議會を開議せしがりに出陣家に来り今晩の催しあるを聞き参加せしなりと前掲し滑稽的の聽者の感動を喫りたるは當夜の一異彩なり幾る理事の一人は曰く事變後警察の取締警察非常に嚴格を極め爲めに員の當本部に出入するもの社員の行動を以て目的を達せんとするものにあらず努めて穩健の態度を手段により最後の解決を望むのである故に警察署長に手を見し取締の手を緩められん事を冀望せしに署長も大に之を諒せられ今夜も斯の如く寛大の取扱に出られたるは大に感謝する所であり同時に今後は會員は何等恐怖するにも遠慮するに及ばぬから従前の如く頻りに出入せられんことを望む云ふ事であつたが成る程是迄の如く警察官等物々しき警戒線を張るでもなく至極平和状況なりし午後十時過無事閉會跡にては委員評議の協議會を開けり